

「やさしい日本語」ニュースの「やさしさ」を考える ——一般ニュースとの語彙の難易度比較と「難しい」語彙の属性——

近藤めぐみ

1. はじめに

初級授業を受け持つ中で、社会人の学習者から時折「ニュースを読みたい」という声を受けてきた。しかし初級でニュース読解を行おうにも、新聞等を生教材とすることは困難であり、初級者向けの市販教材も見当たらない。国内外の日本語教材約4,000点を紹介する日本語教材リスト編集委員会編(2008)の中にもニュースを素材に含む初級の読解教材はなく、初級者を対象としたニュースに関する研究成果もラジオを扱った岡崎(1993a, 1993b)等、一部に限られている。では、いかにして学習者の声に応えたらよいか。初級段階でのニュースの読解授業展開を模索する中でリソースとして注目したのが、「やさしい日本語」で提供されるニュースである。

「やさしい日本語」は1995年の阪神・淡路大震災で多くの外国人住民を情報被災者にさせた経緯から研究が始められ(佐藤1999、松田1999)、現在では非常時・平時における共通言語として、あるいは教育の対象として幅広い研究がなされている(日本語教育学会編2014、庵・イ・森編2013)。こうした中、NHKではニュースを「やさしい日本語」で提供する研究を進め、2012年からNEWS WEB EASY(以下、EJ Newsと呼ぶ)の公開実験を開始、翌年から本格公開に至っている(田中他2013a)。以来、安定して配信されるEJ Newsだが、そこで提供される「やさしい日本語」はどういった「やさしさ」をもつ日本語なのだろうか。本稿ではEJ Newsと一般のニュース(以下、元Newsと呼ぶ)を資料に、EJ Newsの日本語の「やさしさ」について考えることとした⁽¹⁾。

本稿の目的は2点である。1点目はEJ Newsと元Newsを構成する語彙の難易度を比較することである。2点目はEJ Newsに残された難易度が高い語彙の品詞と語種の構成から、「難しい」ニュース語彙の属性を明らかにすることである。なお、本稿で対象とする「やさしい日本語」ニュースはNHKのEJ Newsに限定する。本稿でNHKのEJ Newsを調査対象に決めた理由は①ラジオ放送等と比べ海外でも取得が容易で、利用しやすい②平日は毎日、安定して4-5本のニュースを配信している③EJ News書き換え前の元Newsがあり、両者を比較できる④母語話者への読解実験で日本語の自然さが保証されている(田中・美濃2011b)という以上4点である。

2. 先行研究

メディアの大規模な語彙調査としては国立国語研究所(1999)が6放送局の3か月間のテレビ放送を対象とした調査があるが、難易度についての言及はない。ニュースに限った語彙調査としては今田(1963)の疑問名詞、中山(2001)の外来語、鈴木・横田(1992)の選挙ニュースで使わ

れる語彙を対象とした調査があるが、今田（1963）、中山（2001）は難易度は対象としておらず、鈴木・横田（1992）は難しい語を「日本語教育の経験者が『中級以上の日本語学習者に解説が必要なもの』という基準で収集」（同:91）したとの記述があり、恣意的な難易度判定に疑問が残る。ニュース語彙の難易度を明確に示したのは金庭（2010）であり、出題基準⁽²⁾を基に1-4級語彙のテレビニュース語彙のカバー率を示している。この研究によりニュース語彙の難易度の目安は示されたが、級内語彙を一括りにしているためニュース語彙の級別の分布はわからない。

他方、語彙に関連した「やさしい日本語」の主な研究としては、公文書を「やさしい日本語」に書き換えた森（2013）、看護師国家試験の語彙を調査した岩田（2014）がある。森（2013）は「日本語教育経験者による書き換えを平準化した結果から、帰納的に『やさしい日本語』にふさわしくないという判断がされた語のリスト」（同:109）を作成しており、岩田（2014）は出題基準による語の難易度分布を示しており、両者とも語彙の難易度への言及がある。

NHKのEJ Newsについては田中・美濃（2011a）が日本国内の留学生に対しEJ Newsと元Newsの読解実験を行い、EJ Newsは中級準備段階など相対的に低い学力水準の学習者に効果的だとの結果を導いている。しかし、読解実験はEJ Newsの公開実験以前に試験的に書かれた災害記事9本が対象で、現行のEJ Newsと資料の種類が違う点、量的に不十分な点、協力者の大半が漢字圏出身者で表記が読解文の難易度に影響を与えた可能性が否定できない点で現行のEJ Newsの難易度を明確に示しているとは言い難い。さらにEJ News制作者らが、書き換えでは一般に漢語を和語に改める、書き換えの最大の問題は名詞である（田中・美濃 2010,2011a）というように、公開実験以前にEJ Newsの品詞や語種について言及しているが、本格公開に至った現行のEJ Newsの品詞や語種の構成についての研究はない。そこで、本稿では現行のEJ Newsと元Newsを対象に、その難易度を語彙調査から求め、EJ Newsの「難しい」語彙の属性についても品詞や語種の観点から明らかにしていく。

3. 語彙調査

3.1 資料

表1 資料の概要

資料は2014年7-8月のNHK NEWS WEB EASY⁽³⁾（EJ News）とNHK NEWS WEB⁽⁴⁾（元News）の各211本で、文字数等は表1に示すとおりである。

		元News	EJ News
文の数	ニュース全体	1,896文	1,695文
	ニュース1本あたり	約662字	約340字
文字数	ニュース全体	139,656字	71,748字
	ニュース1本あたり	約662字	約340字

3.2 調査の種類

語彙分析にあたり2点の調査を行う。1点目はEJ Newsと元Newsを構成する語彙の難易度を比較するための調査で、2点目はEJ Newsに残された難易度が高い語の品詞と語種の構成から、「難しい」ニュース語彙の属性を明らかにするための調査である。

1点目の調査でEJ Newsと元Newsの語彙の難易度を比較するのは、EJ Newsで使われる語彙の

「やさしさ」を相対的に測るためである。なお、本稿では出題基準で難易度を測り、3-4級は難易度が低く、2級以上は難易度が高いと考える。これは、NHKが3-4級の語彙・文法を原則にEJ Newsへの書き換えを行っており(田中他2013b)、複数の基準が併存するのを避けるためである。

また、語彙を対象にした理由はNHK EJ News制作者らの考察に基づく。田中・美濃(2010)はEJ News公開実験以前に、EJ Newsは構文的には3級以下の文法におさまっているが、語彙はかなりの難語が残っているため、最大の問題は語彙であると指摘している。その後自然さの観点で若干の修正がなされ、「伝達表現などニュースで発達している文法項目については拡張する」(田中・美濃2011b:758)と文法も一部3-4級外のものが許容されはしたものの、結局のところ「特に、語彙を厳しく制限すると、自然性の要件を満たすことが難しくなるため、これを緩和した」(同:759)というように、3-4級の範囲を超えるのは文法よりも語彙であるとわかる。また、NHKのEJ Newsではすべての漢字にルビがあり、表記はさほど問題にはならない。このため難易度の観点で注目すべきは文法や表記よりも語彙であると考え、語彙を調査対象とした。

2点目の調査で「難しい」ニュース語彙の属性を明らかにするのは、EJ Newsの「やさしさ」を知るためにはその「難しさ」も知る必要があると考えたためである。EJ Newsは「やさしい日本語」によるニュースではあるが、多くの「難しい」語彙が残されていることが報告されている(田中他2013a)。つまり、ここで考えられている「やさしい日本語」とは易しい語彙だけを使って書かれた日本語ではなく、自然さを損なわない範囲において難易度が下げられた、自然さの観点から難易度の高い「難しい」語彙の使用をも否定しない日本語であると言える。このため、EJ Newsの「難しい」語彙を知ることが、EJ Newsの「やさしさ」を捉えることにつながると考え、「難しい」語彙の属性を知る目的で「難しい」語彙を品詞と語種で分類することにした。ここで品詞と語種に着目したのは、先にも述べたように、NHKのEJ Newsについては制作者らの書き換えにおける最大の問題は名詞、書き換えでは一般に漢語を和語に改める(田中・美濃2010,2011a)といった報告があり、品詞・語種はEJ Newsの属性をみるのに適当な分類だと考えたためである。

3.3 語彙分類手順

語彙分析のため行った作業は①KH Coder⁽⁵⁾での「語」の計量と品詞分類、手作業での修正②手作業での語種分類③リーディング・チュウ太⁽⁶⁾での難易度分類と手作業での修正の以上3点である。①ではEJ Newsと元Newsを語彙分析プログラムKH CoderとKH Coderに内蔵されている茶釜を使って「語」の計量の後、手作業で修正を加えた。具体的にはKH Coderで分類された「語」を『明鏡国語辞典 第二版』を基に語の認定および品詞の確定(名詞・動詞・形容詞・副詞・接続詞・連体詞・感動詞の7品詞)を行った後、固有名詞と補助動詞を取り除いた。なお、本稿で固有名詞を対象外としたのはNHKのEJ Newsでは固有名詞の色分け表示により人名・組織名などの判断が色でつくことから難易度の観点で他の語とは違う要素が入っていると考えたため、補助動詞を対象外としたのは『日本語能力試験出題基準』(2002)では補助動詞の級を特定できない

ためである。②では①で分類した品詞別の語彙を『明鏡国語辞典 第二版』、『新漢語林 第二版』を参考に和語・漢語・外来語・混種語に分けた。③では②の作業から得た品詞別・語種別の語彙をリーディング・チュウ太で難易度に分け、『日本語能力試験出題基準』(2002) で適宜修正を加えた。

4. 結果

3.3 で述べた手順で取り出した分析対象とした自立語の延べ語数と異なり語数は表 2 に示すとおりである。以下、EJ News の「やさしさ」を考えるための語彙調査の結果を述べる。

表 2 手作業後の語数 (語)

	元News	EJ News
延べ語数	33,465	15,157
異なり語数	5,312	1,957

4.1 EJ News と元 News の難易度

EJ News と元 News の語彙の級別分布は表 3、図 1 に示すとおりである。異なり語数、延べ語数の順に結果を記す。

表 3 出題基準による難易度別使用数 (語)

		4級	3級	2級	1級	級外
延べ語数	元 News	7,613	5,120	10,736	4,280	5,716
	EJ News	7,583	3,409	2,627	509	1,029
異なり語数	元 News	482	407	1,611	884	1,928
	EJ News	467	396	616	134	344

まず異なり語数について、表 2 に示したように EJ News で使われた語彙は元 News の 3 分の 1 強 (約 37%) だが、表 3 で EJ News と元 News の級別の異なり語数を比べると 3-4 級ではどちらもほぼ同数の語彙が使われている。一方、2 級以上の語彙では EJ News の使用数は元 News よりもかなり少ない。ただし、これらは語数から EJ News と元 News の比

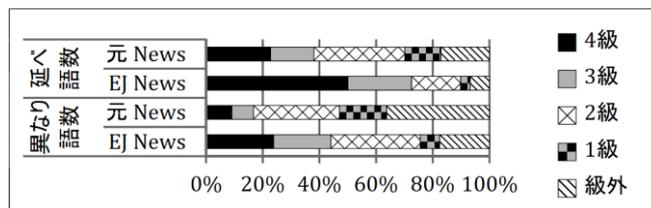


図 1 出題基準による難易度別使用率

較をしたため、実際には EJ News の語彙量は元 News より少ないことから、使用率で見ると図 1 に示したように EJ News の 3-4 級語彙は元 News の約 2 倍ある。また、2 級語彙は EJ News・元 News とともにほぼ同じ割合で、1 級以上の語彙は EJ News の割合が元 News の約 2 分の 1 である。

EJ News に限ってみれば、2 級、4 級、3 級、級外、1 級の語彙の順に多い。NHK では元 News から EJ News への書き換えは 3-4 級語彙の範囲で行うという原則がある (田中他 2013b) もの、この結果から実際には異なり語数では 2 級の語彙が最も多いという実態がわかった。

難易度の低い 3-4 級語彙と難易度の高い 2 級以上の語彙に二分すると、EJ News では 3-4 級語彙は約 45%、元 News では約 17%あり、当然ながら EJ News のほうが難易度が低い語彙の割合が高い。それでも、依然としてその割合は半分に届かず、語数で見れば EJ News では 3-4 級の語彙は 900 語弱、2 級以上の語彙は 1,000 語強ある。

次に、延べ語数について述べる。表 3 に示したように EJ News と元 News の 4 級語彙はどちらもほぼ同数だが、図 1 で使用率をみると EJ News は元 News よりおよそ 2 倍多く、EJ News では延べ語数全体の約半数が 4 級語彙である。また、EJ News と元 News の 3-4 級語彙を比べると、

元 News では約 38% だった 3-4 級語彙が、EJ News では約 73% とおよそ 2 倍多く使われていた。

続いて、(1)にニュースの実例を挙げ、3-4 級の語と 2 級以上の語の元 News (1) a と EJ News (1) b での分布を示す⁽⁷⁾。元 News (1) a では、3-4 級の語が 7 語、2 級以上の語が 24 語で、2 級以上の語は 3-4 級の語の 3 倍強ある。一方、EJ News (1) b では 3-4 級の語が 20 語、2 級以上の語が 10 語で、2 級以上の語は 3-4 級の語の 2 分の 1 である。表 3 に示したように元 News と EJ News の 3-4 級の延べ語数はほぼ同じだが、(1) に示した例文では元 News の 3-4 級の語は比較的少ない。これは、元 News と EJ News の分量（総文字数、ニュース文の長さ）の違いから生じた結果である。

- (1)a. 香港では 1 日、イギリスから中国に返還されて 17 年となったのにあわせ、中国共産党の 1 党支配に批判的な市民団体の呼びかけで大規模なデモ行進が行われました。参加者は香港の中心部を練り歩き、香港で中国政府の影響力が強まり高度な自治が損なわれているなどとして、中国政府に対して香港の自由な社会を尊重するよう訴えました。
- b. イギリスが中国に香港を返してから 17 年になりました。1 日、中国の政治を共産党だけが行っているのはよくないと考えている団体が、香港で大きなデモを行いました。この団体によると、デモには約 50 万人が参加しました。デモに参加した人たちは、香港の中心を歩きながら、中国の政府は香港の自由な社会を大切にするように言いました。
- (斜体字: 3-4 級の語、下線部: 2 級以上の語、斜体・下線は筆者による)

(1) a 「香港で中国政府の影響力が強まり高度な自治が損なわれているなどとして」の対応箇所が(1) b には存在しないように、EJ News への書き換え過程では語や表現、さらには段落ごと元 News の内容が削られている例も少なくない。EJ News への書き換え過程でこうした削除が施されることにより、EJ News のニュースの分量（総文字数）は表 1 に示したように元 News の約半分になっている。このため、ニュース文全体では双方のニュースでほぼ同数の 3-4 級語彙が使われていても、EJ News 文とそれに対応する元 News 文を比べた場合、EJ News に含まれる 3-4 級語彙は必然的に多く、(1)の例のように EJ News と元 News では EJ News のほうが難易度が低い語を多く含むニュース文として表出されている。

4.2 「難しい」語彙の属性

EJ News で使用される「難しい」語彙の品詞・語種の属性は表 4、表 5 に示すように、品詞では延べ語数・異なり語数ともに名詞が全体の 80%前後あり、非常に高い。中でも漢語名詞は延べ語数・異なり語数ともに 50%前後であり、特に高い。そこで、(2)に EJ News での「難し

表 4 EJ News の「難しい」語彙の属性（延べ語数）(%)

	名詞	動詞	形容詞	副詞	接続詞	連体詞	感動詞	計
和語	12.05	8.88	0.62	0.30	0.76		0.03	22.64
漢語	51.01		0.47	3.05				54.53
外来語	14.58							14.58
混種語	3.02	5.21		0.02				8.25
計	80.66	14.09	1.09	3.37	0.76	0	0.03	100.00

表 5 EJ News の「難しい」語彙の属性（異なり語数）(%)

	名詞	動詞	形容詞	副詞	接続詞	連体詞	感動詞	計
和語	14.16	10.32	1.10	0.64	0.18		0.09	26.49
漢語	46.21		1.10	0.27				47.58
外来語	15.62							15.62
混種語	2.37	7.85		0.09				10.31
計	78.36	18.17	2.20	1.00	0.18	0	0.09	100.00

い」漢語名詞の使用例を示す⁽⁸⁾。

(2) ウクライナのグロイスマン副首相は21日、「遺体をさがす活動は終わりました」と言いました。21日夜、遺体を列車に乗せてウクライナのハリコフに運び始めました。今まで、親ロシア派(=ロシアに考えが近い人たちが)が邪魔をして、遺体を乗せた列車は出発できませんでした。親ロシア派と話し合って、出発することができました。(下線部:2級以上の語、下線は筆者による)

EJ News (2)には、「難しい」語は延べ語数 13 語、異なり語数 9 語あるが、そのうち漢語名詞は延べ語数 8 語、異なり語数 5 語あり、「難しい」語の半分強を占める。このようにニュースの一部を取り出しても、漢語名詞が「難しい」語に占める割合は高かった。そして、「難しい」名詞語彙で 2 番目に多いのは和語ではなく、外来語である。調査の過程で得た名詞の語数をみると、和語名詞：外来語名詞は延べ語数でおよそ 3:1、異なり語数でおよそ 3:2 であり、いずれも和語名詞のほうが外来語名詞よりも多いが、「難しい」語彙は外来語名詞が和語名詞よりも多かった。また、名詞に次いで「難しい」語彙の割合が高いのは動詞だが、動詞が「難しい」語彙に占める割合は名詞の 6 分の 1 から 4 分の 1 程度で、名詞と比べ、その割合は小さかった。

語種では、漢語が延べ語数・異なり語数ともに 50%前後で割合が高い。調査の過程で得られた語種別の語数は EJ News の和語：漢語がおよそ 2:1 であるにもかかわらず、難易度の高い語彙では約半数が漢語であった。また、それぞれの語種における品詞構成をみると、漢語・和語・外来語は名詞が大きな割合を占めている一方、混種語は名詞よりも動詞の割合が大きかった。

5. 考察

5.1 EJ News と元 News の難易度

NHK の EJ News には 3-4 級語彙での書き換え原則があるため当然だが、図 2 に示すように、書き換えで大きく減ったのは 2 級以上の語彙である。それでも、EJ News には固有名詞を除いても 2 か月間に異なり語数にして 1,000 語以上、延べ語数にして

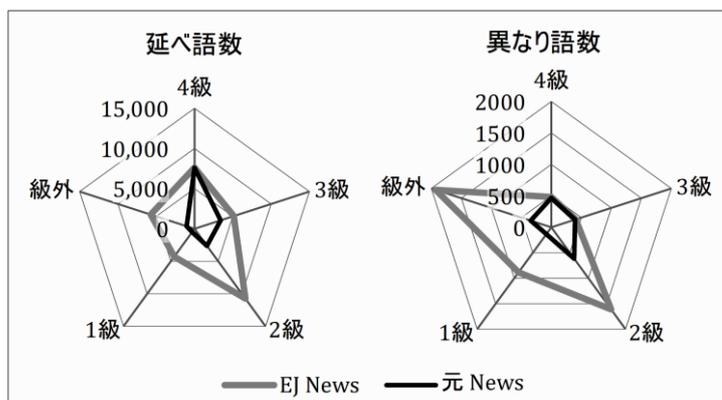


図 2 EJ News と元 News の語彙の級別使用数 (語)

4,000 語以上の難易度の高い語が使われており、EJ News が難易度が低い語彙で書かれているとは言い難い。しかし、元 News では難易度の高い語は異なり語数で 4,500 語弱、延べ語数で 20,000 語強と、EJ News の 4-5 倍多く使われていた。こうした数の面から、EJ News は難易度の低い語彙だけでは読めないものの難易度の高い語彙が大幅に減らされたニュースであると言える。

そして、こうした難易度が高い、あるいは難易度が低いという判断基準は初級語彙か否かという基準と重なる。『日本語能力試験出題基準』(2002:3)では、いわゆる初級前半修了時における学

習到達度の目安を4級、初級修了時における学習到達度の目安を3級と定めており、3-4級語彙は初級の語彙だと考えることができる。そうした初級から外れる難易度が高い語彙が2か月間のニュースで異なり語数にして1,000語以上使用されているという実態からすれば、EJ Newsを用いても初級段階でニュースの授業を展開することは難しいだろう。

そこで、EJ News語彙が通常のニュースと比べ、どの程度「やさしい」という点について、市販教材との比較から考える。先に挙げた日本語教材リスト編集委員会編(2008)で紹介されている約4,000点の教材のうち、ニュースを素材に含む教材は14点あるが、初級や中級に分類された読解教材はない。このことから、通常のニュースを用いた場合、ニュース読解は中上級以上で行うものだと考えられてきたと判断できる。今回対象としたEJ News語彙は初級の範囲は大きく超えていたものの、2級語彙の占める割合が非常に高いという特徴があった。そのためEJ Newsであれば、中上級に至る前の段階からニュース授業の素材になり得ると考えられる。

なお、語彙調査から得たこの考察は田中・美濃(2011a)がEJ Newsの読解実験から導いた結果と重なるものである。田中・美濃(2011a)はEJ Newsと元Newsの読解実験により、元Newsではニュースの内容理解は困難でも、EJ Newsであれば内容が理解できるという日本語レベルは中級、あるいは中級準備レベルだという結果を導いている。こうした田中・美濃(2011a)の読解実験と本稿での語彙分析から、NHKのEJ Newsの難易度は中級、もしくは中級準備レベルまで下げられた、「やさしい」日本語で書かれたニュースだと言える。

5.2 「難しい」語彙の属性

EJ Newsにおける「難しい」語彙、つまりEJ Newsの中で使用された難易度が高い2級以上の語彙の属性として第一に挙げられるのは名詞であり、その割合は延べ語数・異なり語数ともに「難しい」ニュース語彙の80%程度である。この結果から、EJ News制作者らが公開実験前の制作過程で「やさしくする上で、最大の問題は語彙、特に名詞である」(田中・美濃 2010:7)と指摘した実験段階の「最大の問題」が現行のEJ Newsにも残されていることがわかる。

そして、名詞の中でも漢語名詞は図3に示すように割合が高く、EJ Newsにおける「難しい」語彙のおよそ半分を占める。加えて、混種語動詞の大半は「漢語名詞+する」の形をとるため、実質的には漢語名詞は「難しい」語彙の60%弱を占めている。また、漢語名詞の割合は延べ語数のほうが若干高い。このことから漢語の名詞は「難しい」語彙が他の分類よりも多いばかりでなく、他の分類と比べ使用頻度が高い分類でもあると言える。実際、「難しい」漢語名詞の中には使用頻度103回の「市」のように非常に高い頻度で使用

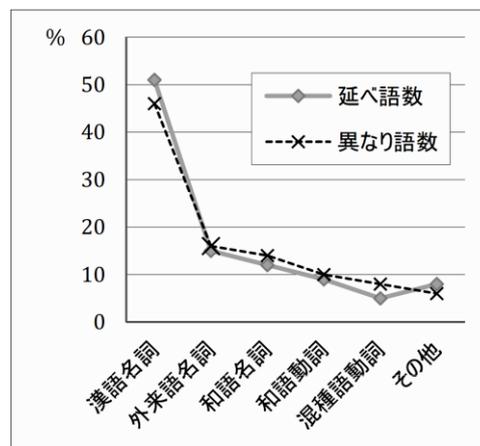


図3 EJ Newsの「難しい」語彙の属性

された語があった。

こうした「難しい」語が多い漢語名詞ではあるが、2級以上の構成を細分すると、図4に示すように実際には格別「難しい」分類だとは

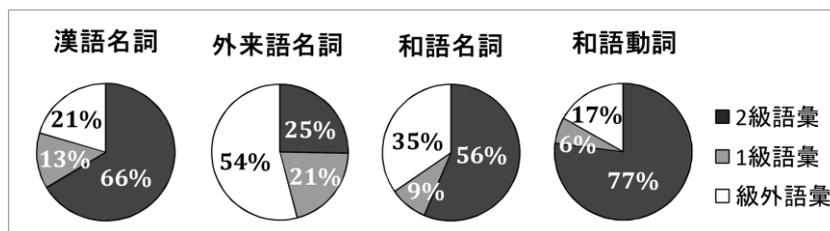


図4 EJ News の属性別の「難しい」語彙の難易度

言い切れない。図4は図3に示した「難しい」語が数多く属す分類⁽⁹⁾の「難しい」語彙の級別の構成を示したものだが、漢語名詞の「難しい」語彙に2級語彙が占める割合は異なり語数で約66%あり、名詞の中では割合が高い。加えて「難しい」漢語名詞を高頻度語に限ってみると、カバー率60%内の語では95%が2級の語であり、EJ Newsの「難しい」漢語名詞の高頻度語はほぼすべてが2級の語であった。

反対に、「難しい」語彙の中でも特に「難しい」のは外来語名詞である。外来語名詞は4.2で述べたように、和語名詞よりも「難しい」語の割合が高く、図4に示したように級外語彙の割合が高い分類である。この結果は、外来語名詞が他の分類と比べ専門用語が多いことに起因したものである。『日本語能力試験出題基準』(2002:51)に示された語彙の選定基準の中で、採用するのに適さないと考えられる語として①特殊な専門用語②趣味・娯楽に関する特殊な語が挙げられている。EJ Newsにはこの①②に該当すると思われる外来語名詞が「エルニーニョ」「ペナルティーキック」のように数多くあった。

また、形容詞・副詞・接続詞・連体詞・感動詞は延べ語数・異なり語数ともに「難しい」ニュース語彙の使用率が低く、この5種類の品詞は3-4級の「難しくない」語彙でほぼ足りている。語種を基準に品詞構成をみると、漢語・和語・外来語は名詞の割合が大きく、混種語は動詞の割合が大きい。しかし、既述のようにEJ Newsの「難しい」混種語動詞はすべて名詞からの派生である。そのため、語種からみてもそれぞれの分類において特徴があるのは名詞語彙である。

6. おわりに

本稿では2014年7-8月のNHK NEWS WEB EASY (EJ News) とNHK NEWS WEB (元 News) それぞれ211本を資料に、①EJ News と元 News を構成する語彙の難易度を比較する②EJ Newsに残された難易度が高い語の品詞と語種の構成から、「難しい」ニュース語彙の属性を明らかにするという2点の目的でニュース語彙の分析を行った。

①のEJ News と元 News の難易度比較については、NHKのEJ Newsには元 Newsよりも難易度の高い2級以上の語彙が異なり語数で3,000語以上(約25%)減らされていること、EJ Newsに占める2級語彙の割合が非常に高いことから、ニュース語彙の「やさしさ」は中級、あるいは中級準備レベルまで下げられていることがわかった。②のEJ Newsに残された「難しい」ニュース

語彙の属性としては名詞が第一に挙げられ、中でも漢語名詞が多い。しかし、2級以上の「難しい」語彙をさらに細分すると、漢語名詞は2級語彙の占める割合が高いことから、「難しい」語彙の中では漢語名詞はさほど「難しい」分類ではなく、反対に「難しい」語彙の中でも特に「難しい」のは、専門用語を多く含む外来語名詞の分類であるとわかった。

本稿では初級段階におけるニュースの読解授業展開を目指し、リソースとしてのEJ Newsの可能性を考えるため語彙分析を行った。その結果、EJ News語彙の「やさしさ」の程度を明らかにし、EJ Newsには「難しい」語彙が異なり語数で1,000語以上（異なり語数全体の約55%）残っていることがわかった。これほどの「難しい」語彙が使われているのであれば、EJ Newsを用いても初級段階でのニュース授業の展開は難しいと言わざるを得ない。しかし、今後ニュースで必要とされる語彙を明確にしていけば、初級や初級修了の段階から授業にニュースを取り入れていくことも不可能ではないと思う。本稿では、「難しい」語彙の属性について品詞と語種の観点でしか考察をしておらず、語彙特徴は漠然としか捉えられていない。今後は「難しい」ニュース語彙の属性をより明確にするため、様々な観点からニュースの語彙について考えていきたい。

注

- (1) 本稿は2014年度にチュラーロンコーン大学（外国語としての日本語）で執筆した修士課程の修了レポート「やさしい日本語ニュースの語彙分析—一般ニュースとの語彙特徴の比較と高頻度語彙の意味分野—」の一節、「難易度別の特徴」の一部を加筆修正したものである。
- (2) 本稿で、出題基準／級内／級外／級レベル／3-4級／2級以上等の言葉を用いた場合、旧日本語能力試験を指す。ただし、書籍を指す場合には『日本語能力試験出題基準』と記す。
- (3) NHK NEWS WEB EASY <<http://www3.nhk.or.jp/news/easy/>> 2014年7月1日－8月31日
- (4) NHK NEWS WEB <<http://www3.nhk.or.jp/news/>> 2014年7月1日－8月31日
- (5) 「KH Coder」 <<http://khc.sourceforge.net/>> 2014年9月2日
- (6) 「リーディング・チュウ太」 <<http://language.tiu.ac.jp/>> 2014年10月7日－11月28日
- (7) (1) a は2014/07/02/7:55 配信の「香港の中国批判デモ 50万人余が参加」、(1) b は2014/07/02/17:30 配信の「香港 中国の政府に抗議して約50万人がデモを行う」からの引用。
- (8) 2014/07/22/15:30 配信の「撃たれて落ちた飛行機 遺体を列車で運び始める」からの引用。
- (9) 混種語動詞はすべて漢語や外来語の名詞から派生した「参加する」「サインする」等のサ変動詞であるため、図4ではそれぞれに漢語名詞、外来語名詞に分類し、該当級で数えた。

謝辞

本研究のための語彙調査の実施と本稿執筆の過程でチュラーロンコーン大学において指導教官の池谷清美先生から手厚い指導を賜りました。ここに、深く感謝を申し上げます。

参考文献

- 庵功雄・イ- ヨンスク・森篤嗣編 (2013) 『「やさしい日本語」は何を目指すか—多文化共生社会を実現するために』、ココ出版
- 今田滋子 (1963) 「日本語の疑問名詞とその周辺—朝日新聞—か月分を調査して—」『日本語教育』第 3 号、pp.55-60
- 岩田一成 (2014) 「看護師国家試験対策と『やさしい日本語』」『日本語教育』第 158 号、pp.36-48
- 岡崎志津子 (1993a) 「初級段階でのニュース教材の導入」『日本語教育』第 79 号、pp.148-159
- (1993b) 「ラジオニュースの型と日本語教育への応用」『世界の日本語教育』第 3 号、pp.1-16
- 金庭久美子 (2010) 「ニュース語彙の特徴分析」『横浜国立大学留学生センター教育研究論集』第 17 号、pp.65-82
- 鎌田正・米山寅太郎 (1999) 『新漢語林 第二版』、大修館書店
- 北原保雄編著 (2010) 『明鏡国語辞典 第二版』、大修館書店
- 国際交流基金・日本国際教育支援協会編 (2002) 『日本語能力試験出題基準 [改定版]』、凡人社
- 国立国語研究所 (1999) 『国立国語研究所報告 115 テレビ放送の語彙調査Ⅲ』、大日本図書
- 鈴木庸子・横田淳子 (1992) 「テレビニュースを中心とした日本語学習用コースウェアの開発—学習内容の選択と整理—」『日本語教育』第 76 号、pp.88-100
- 佐藤和之 (1999) 「災害時に外国人にも伝えるべき情報」『月刊 言語』第 28 巻 8 号、pp.32-41
- 田中英輝・美野秀弥・越智慎司・柴田元也 (2013a) 「3 章 『やさしい日本語』による情報提供—NHK の NEWS WEB EASY の場合—」庵功雄・イ- ヨンスク・森篤嗣編 『「やさしい日本語」は何を目指すか—多文化共生社会を実現するために』、ココ出版、pp.31-57
- (2013b) 「やさしい日本語ニュースの公開実験」『NHK 技研 R&D』No.139、NHK、pp.20-29
- 田中英輝・美野秀弥 (2011a) 『「やさしい日本語」ニュースの理解度テスト—ニュースのための『やさしい日本語』の設計に向けて—』『電子情報通信学会技術研究報告』第 111 巻 227 号、pp.1-6
- (2011b) 「日本語母語話者による『やさしい日本語ニュース』の読解実験」『言語処理学会第 17 回年次大会予稿集』 pp.758-762
- (2010) 「やさしい日本語によるニュースの書き換え実験」『研究報告自然言語処理』第 11 号、情報処理学会、pp.1-8
- 中山恵利子 (2001) 「日本語教科書の外来語と新聞の外来語」『日本語教育』第 109 号、pp.90-99
- 日本語教育学会編 (2014) 「【特集】『やさしい日本語』の諸相」『日本語教育』第 158 号、pp.1-80
- 日本語教材リスト編集委員会編 (2008) 『日本語教材リスト No.38』、凡人社
- 松田陽子 (1999) 「外国人のための災害時の日本語」『月刊 言語』第 28 巻 8 号、pp.42-51
- 森篤嗣 (2013) 「6 章 語彙から見た『やさしい日本語』」庵功雄・イ- ヨンスク・森篤嗣編 『「やさしい日本語」は何を目指すか—多文化共生社会を実現するために』、ココ出版、pp.99-115